

会員総力で地域環境の向上

令和1年5月の排水路泥上げ作業、たまった水と共に泥をすくい出す非常にきつい作業



令和1年度の八方原の環境を守る会は合計で27回の活動を実施しました。3月の期限内に事業の報告を市役所に提出し、確認を受けているところです。

1, 352, 256円、長寿命化交付金では964, 910円が交付されました。これらは国や県・市からの公金ですので、その管理は厳しくチェックされます。しかし、この交付金のおかげで、環境整備、環境向上、交流人口の拡大などに貢献できたのではないかと考えています。使い道については、会員の活

・・・鳥たちの攻防の春・・・

青々とした麦畑の周りを走り回るたくさんの鳥たちにお気づきでしょうか。ヒバリや大型のキジも見られます。どうやら卵からひなになっていく大事な時期を、この麦畑で過ごしているようです。

コンバインのオペレーターの一人原田信義さんに聞くと「麦刈りのころに、ひなが巣立つ頃と重なるので、そういう時には速度を落としているんだ。」と話してくれました。ただ、そのひなを見つけたカラスが、目の前でひなを捕まえてしまうのを見るのはつらいと続けてくださいました。厳しい自然界です。



辺りを警戒するキジの雄

動に対しての日当の支払いに469, 000円の充てることができました。延べの概数ですが340人の活動に対して支払いができたこととなります。物品や資材の購入に243,711円、この新聞の作成費や、事務費、役員の報酬などに519,974円を、県土連に事務委託費として139,700円を使っています。県土連はこうした事務の専門家として、様々な形で支援を頂きますので、必要な支出だと考え

ています。水路堤体の改修を行った長寿命化事業のほとんどは工事代金です。本来は4月中に会員全員にご案内をして、総会を開催するべきところなのですが、新型コロナウイルスの蔓延防止での、会議や会合の自粛が指導されています。つきましては昨年度の活動報告、収支報告と本年の活動計画については書面による審査をお願いする予定です。

非常に厳しい状況ではありますが、戸外での活動が主になりますので、例年通りに活動を進めて参ります。皆さまにはマスクの着用、密接の回避などをお願いいたします。

自治会の総会開催



総会資料に目を通す出席者（4月12日）

4月12日、令和2年八方原自治会総会が開かれました。3月の定例総会が新型コロナウイルス蔓延防止のために開催中止としたために、令和1年度の事業報告、収支報告、新年度の事業計画、予算案に加えて人事の案件も一緒に審査することとなりました。

昨年の総会では、自治会規約の改正を審議しました。その内容について市長部局で審査検討が行われ、認可が下りたのは6月の終わりでした。従いまして、新しい規約での自治会運営は、令和2年度の事業が本格的な執行となります。

危険な交差点の改良始まるか



作業市の基準となる木枠が立てられた

八方原橋から国道9号に出るのは、JR山口線上郷西踏み切りを越えて上

従来の規約との大きな違いは「準会員」という構成員を設けたことです。これにより集合住宅にお住いの方々への自治会費負担を軽減し、総会等への出席義務をなくしました。これは集合住宅にお住いの方々の地域行事への参加を遠ざけるものではありません。むしろ従来にも増して、活発な誤算を期待しているところです。

会議の席上、体育部長から重大な発表がありました。小郡地区大運動会が、新型コロナウイルス蔓延防止のために中止となったことです。残念ですが、こうした状況では止むを得ません。

郷交差点で接続となっていますが、この変則信号の改良工事が進みだしたようです。

上郷石油南側の隣接地で工事が始まり、エンドウ工芸社などのある線路東側でも着工されました。

計画当初は、秋方面からの定期バスを定時に新山口駅に接続するのが目的といわれていましたが、バスターミナルの移動で、その必要はなくなりました。ただ、右折同士が交差する上郷交差点の危険性は相変わらずです。

この改良工事で周辺の道路も大きな影響を受けます。どうなっていくのか注視して参りましょう。

飼い主の責任がますます厳しく

テレビや新聞などで「にゃんぱく宣言」の広報を見られたことがあると思います。八方原自治会でも何度も、皆さまにお伝えしてきました。

日本中でこの問題にいろいろな取り組みが行われています。動物の愛護及び管理に関する法律の改正で悪臭、騒音、動物の毛の飛散、多数の昆虫の発生などで周辺環境が損なわれている場合に知事が勧告ができるようになっていきます。

猫の餌やりについては地域への説明が必要とされています。

朝市に新しい価値と新しいお客様



レジが始まる前から品定めが始まる

「八方原ふれあい朝市」開設から20年を越えました。スタートしたころの中心的なメンバーが相次いで鬼籍に入られ、大幅にメンバーが変わりました。

周辺事情も社会環境も変化し、近隣の大規模商業施設との競合も顕在化してきました。結果的に地元の朝市への求めも厳しくなり、より多く、安くといい状況が現れています。

半面、地元の常連さんとは別の「外国人」のお客さんも増えてきました。様々な人を引き付ける朝市です。